

人がつながる地域のデザイン

地域づくりに住民を巻き込む手法について理論やポイントを詳しくレクチャーした後、時間の許す限り事例を紹介していただきました。午後のワークショップでは、グループごとに参加者同士で一つのアイデアを磨き、より多くの人に関わることでシナジーと地域づくりの楽しさを体感することができました。(受講者 43名)

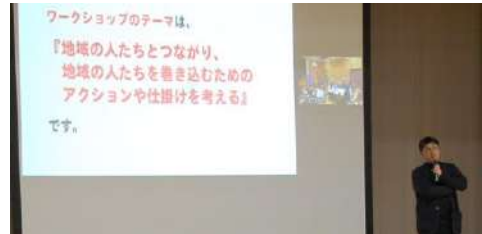
講義 「地域豊穰化と風、水、土、そして種の話」

講師 デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長 永田 宏和 氏



ワークショップ

講師 デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長 永田 宏和 氏



受講者アンケートから

- ・企画は決して業務でやるのではなく、皆で対話しながら行っていくことが重要と改めて感じた。(公民館職員)
- ・お聞きしたいことをかなりお聞きすることができて非常に良かった(市町村職員)
- ・活動の際にその終わりをゴールだと思っている部分がありました。ですが、活動はあくまでも「プロセス」である、というお話に確かに、と強く思いました。タネの作り方も学べて良かったです。(学校教職員)
- ・先生のお話が大変分かりやすかった&自分ごととして受け取ることができた。(一般)
- ・考え方がとても参考になりました。“「人材がない」を言い訳にしない”とても心に響きました。どんな巻き込み方ができるのかを考えていきたいと思えます(一般)
- ・もっと事例の話を知りたい。(市町村職員)
- ・「皆でつくる」というプロセスが新しいモノを作り出すこと、また関係を繋げていくことに非常に有効だと実感した。(県職員)
- ・シナジーがどんどん生まれて実現できる企画があり、参考になりました。(一般)
- ・ワークショップはあまり得意ではないのですが、今日は楽しく参加することができました。(市町村職員)
- ・自分の意見を言うのがとても苦手なのですが、「正しい答えより楽しい答えがより正解」という言葉や午前中の講座のおかげで自分もたくさん意見が言えました。とても楽しく活動ができました。(学校教職員)
- ・1つに絞るのが難しかったが、グループで考えるのが楽しかった。(学校教職員)
- ・ゼロからアイデアを生む楽しさがあった。(学校支援ボランティア)